



TITLE:

京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 No. 58

AUTHOR(S):

CITATION:

京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 No. 58. 京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 1957, 58: 17-21

ISSUE DATE:

1957-07-08

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/186809>

RIGHT:

京都大学瀬戸臨海実験所振興會

水族館月報

No. 58

1957. 6月(7月8日)

録 事

梅雨期に入ったので、さすがに中旬頃より客足はだいぶ少なくなったがこの閑散時を利用してくるサービス業者や商店の招待客等の大きな団体客が目立った。

臨海浦の砂防工事の測量及び設計は、3日町役場の青藤技師をわずらわし、その仕様書に基いて21日3業者の入札を行った結果、友本組に落札し、早速塚石にとりかかった。

先月の総会での決断事項に基づき、水族館改装に関する実験所各委員の私案をとりまとめ、それは資料として月末会長の下に送られた。これらの案を総合して原案が作成される筈である。

南海岸に実験所の採集船を引きあげるのに従来は専ら人力にたよっていた不便を解消せんがため、本式の船揚場のできるまでの暫定処置として、正門傍に約2坪の揚船モーターウインチ室が仮設された。

内海委員は年来の痼疾である左脚の外科手術をうけるため、14日国立白寒温泉病院に入院し、月末まで静養。



業 務 概 況

◎ 6月の入場者数

区 分	水族館発売数		明光バス発売数		合 計	
	本月分計	累 計	本月分計	累 計	本月分計	累 計
大 人	4844	28742	9805	57721	14649	86463
小 人	239	2068	110	1035	349	3103
団 体	9047	48642	—	—	9047	48642
合 計	14130	79452	9915	58756	24045	138208
無料入場者	交通公社取員		55		55	663

団 体： 一般 96組, 学生 9組 計 105組

◎ 6月の事業収入

(今年度累計)

観覧券売上金..... 441,073 2,545,175

予金積立金利息..... 48,000 255,000

推 收 入..... 65 605

魚 類 拵 下..... 17,300 17,300

計..... 506,438 2,818,080

◎ 6月の支出

水族館経費

費 目	金 額	累 計	備 考
人 件 費	109,770	242,667	期末手当
会 社 費	16,065	65,903	カッターシャツ等
備 品 費	4,200	8,800	自動秤
消 耗 費	11,920	30,445	
事 業 費	57,189	175,834	
維 持 費	10,730	51,125	ポンプ室鉛管工事等
其 他 諸 経 費	8,618	42,100	定期検診, 印紙等
積 立 金	90,885	516,524	
合 計	309,377	1,133,398	

実験所経費

費 目	金 額	累 計	備 考
奨 学 金	8,000	13,000	
備 品 費	—	88,965	
消 耗 費	—	600	
合 計	8,000	102,562	

博物館経費

費 目	金 額	累 計	備 考
人 件 費	25,070	48,270	期未手当
備 品 費	10,650	256,880	ローライキン等
消 耗 費	260	6,530	
役 務 費	—	1,600	
合 計	35,980	313,280	

臨時費

支 出 な し

支出合計 (今年度累計)

水族館経費 309,377 1,133,398

実験所経費 8,000 102,565

博物館経費 35,980 313,280

臨 時 費 — 59,940

計 353,357 1,609,183

◎ 6月末現在高

前月からの繰越 3,431,928

今月の収入合計 506,438

今月の支出合計 353,357

現 在 高 3,585,009

◎ 前年度との比較

	1956	1957	増 減
入 場 者 数	23510	24045	+ 535
売 上 金	412,634	441,073	+ 28,439
支 出 金	326,019	353,357	+ 27,338

水族館記事

- ◎ 時候の不順と雨が多いため魚類の斃死が多くなって、近頃エビスダイはメチレンブルー療法を続けているが、他の魚も目に白い膜が張ったり体の表面に白い斑紋が出来たりして病気に罹るので、時々水槽を乾したりバーナーで焼いて消毒をしている。
- ◎ 4～5月に水槽内で生まれた9匹のオオセの仔は順調に成長している。
6月12日の測定したところによると
- | | | | |
|------|-------------------|----|---------|
| 全長 : | 22.4 mm ~ 23.8 mm | 平均 | 23.0 mm |
| 体重 : | 69 g ~ 84 g | | 78 g |
- であった。
- ◎ 1日 ドナザメ 1匹死亡。
- ◎ 2日 ドナザメ 1匹死亡。
- ◎ 4日 ハモ 1匹死亡。
- ◎ 16日 ヒトエガイ 1匹入槽
- ◎ 23日 ハモ 1匹死亡。
- ◎ 原田研究員は水槽内の生物撮影のためのデーターを所々にはりつけて、初心者
の撮影に便宜を計った。

資 料

- ◎ 6月の気象

	上 旬	中 旬	下 旬
晴天日数(14)	5	6	3
気 温 (C°)	$\frac{19.6 \sim 23.8}{21.4}$	$\frac{21.5 \sim 23.9}{22.8}$	$\frac{21.5 \sim 25.2}{23.6}$
水 温 (C°)	$\frac{21.0 \sim 24.0}{22.2}$	$\frac{22.5 \sim 23.8}{21.0}$	$\frac{23.1 \sim 24.3}{23.6}$
比 重	$\frac{23.8 \sim 24.5}{24.1}$	$\frac{23.7 \sim 24.4}{21.7}$	$\frac{23.0 \sim 24.1}{23.5}$

但し { 気温は南水槽室
水温 } で9時測定
{ 比重 } No. 25水槽

昭和32年7月8日

(No.58)

編集兼
発行者

内 海 富 士 夫

発行所

瀬戸内海実験所
和可山泉白浜町
瀬戸内海実験所
(Tel. 白浜温泉515)